

## Annual Report 2021



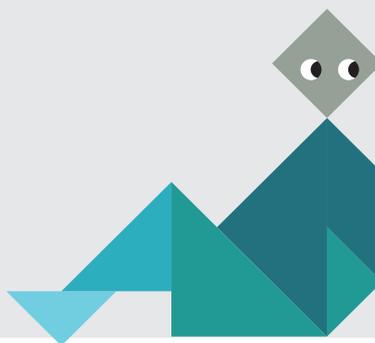
### 2021年度のハイライト

活動概要、活動マップ

活動実績

これまでの活動年表

活動計算書



〒171-0044

東京都豊島区千早1-11-12

Tel 03-6905-8287

E-mail [info@sankakusha.or.jp](mailto:info@sankakusha.or.jp)



<https://sankakusha.or.jp>

Highlight

# ハイライト

## 「若者も大人も集える拠点」の 「サンカクキチ」がオープン！

豊島区上池袋に新しくサンカクシャのメイン拠点「サンカクキチ」が2022年3月にオープンしました。

新拠点サンカクキチは、以前の居場所に代わる新たな拠点として22年3月に開設。コンセプトは「若者も大人も集える拠点」。若者と地域や企業の大人たちが混ざること、若者たちが無理なく社会サンカクできるような活動が生まれる場にしていきます。

## 居住支援拠点が大幅増加！

2020年7月にオープンしたシェアハウス「サンカクハウス駒込」では、行くあてのない緊急性の高い若者を受け入れた結果、一時期8人になりました。そのため、上中里・東池袋・大山と一気に拠点を拡大することに（大山は22年4月から）。

駒込・上中里・東池袋は男性専用。一番新しくオープンするサンカクハウス大山は女性専用。合計25人の受け入れが可能となります。

## 社会サンカク事業を充実化

仕事探しと仕事定着で壁にぶつかる若者に向けて、新たなサポートプログラム「イッシュニバイト」を開始。若者1人に対して大人複数人の小グループをつくり、若者のアルバイトを伴走サポートする仕組みを作りました。また、仕事の中にある意味や喜びを体験できるプログラム「サンカククエスト」もスタート。このプログラムではアルバイトへの不安を「クエストに挑戦」という形で克服していきます。

どちらも若者ひとりひとりに複数の大人が伴走することで、若者が誰かの役に立つ喜びや経験値を重ね、働く自信を身につける機会となります。



# サンカク

サンカクシャは、15～25歳くらいまでの親や身近な大人を頼れない若者が孤立せず、自立にむかえるよう、社会サンカクを応援する団体です。「居場所」「住まい」「仕事」の3つをメインの支援として実施。

自分が抱える困難に向き合ったり、前を向いて生きていくことへの意欲を失ってしまった若者へ丁寧に伴走し、サンカクシャの活動を通じて、若者が社会との繋がりを得て、安定した生活を送ることができるようになるまでをサポートをしています。

## イバシヨ

安心できる大人や仲間に出会い、くつろいだり食卓を囲んだり、何をしても何をしなくても自由に過ごせる若者の居場所を都内3拠点で運営。人と接することが苦手な若者も、ここで過ごすうちに進路を考え社会を知るイベントや機会に参加していく、社会サンカクの入り口です。

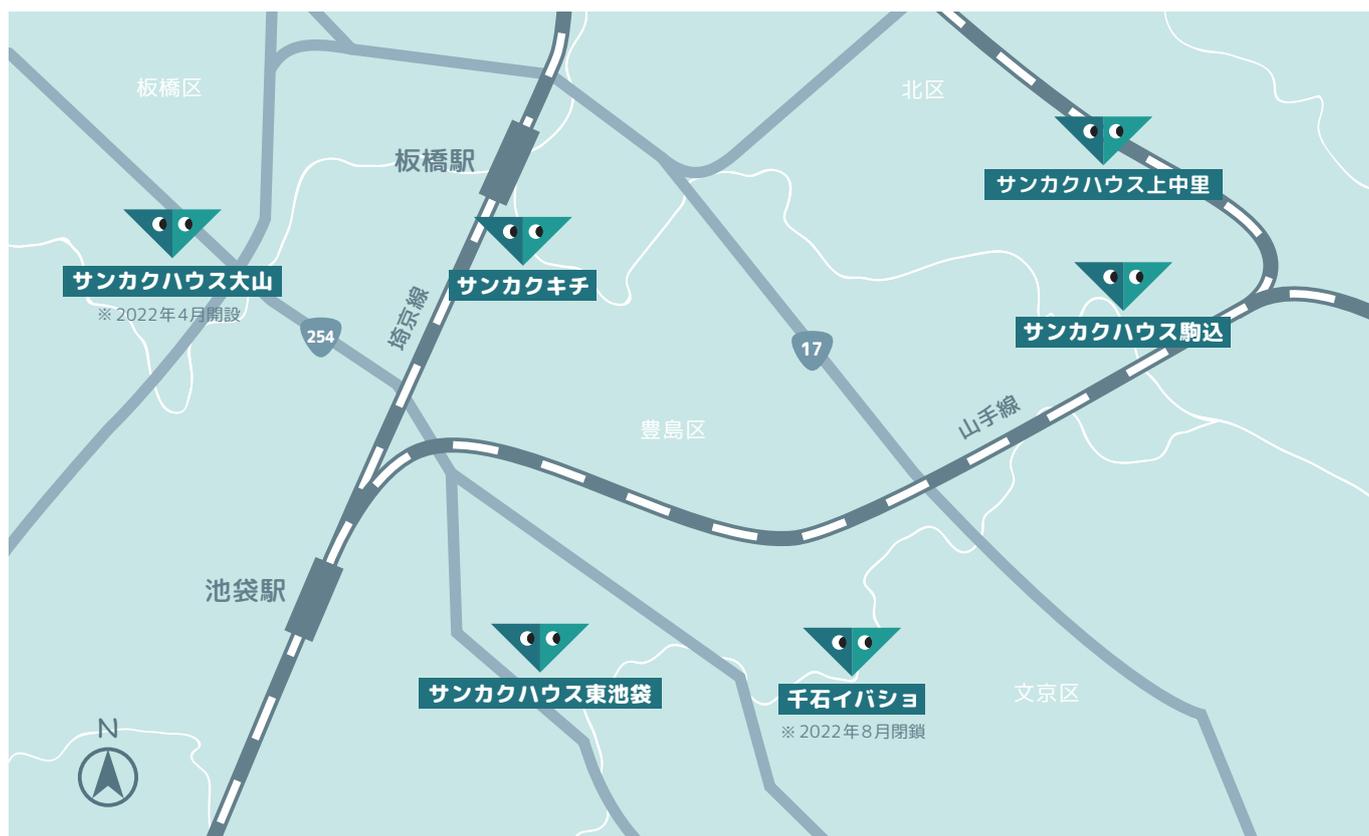
## スマイ

仕事を失ったり、家族との関係性等の理由で住まいに困っている若者を受け入れている居住支援施設。自立していくために、仕事の体験やサポートをしている事業と連携し、1年間での卒業（退居）を目指します。

## シゴト

若者が社会に出ていくとき周囲の人とつながりを持ちながら生き抜いていけるように、小さなステップを刻みながらサポート。社会人との交流や、働くに関わる自分に合ったチャレンジの中で自信をつけ、将来に向かって一歩一歩進んでいきます。

## 活動拠点



Whereabouts

# イバシヨ

対面でのコミュニケーションを重視して、21年度のコロナ禍では感染症対策を行いながら定期的に居場所を開放。居場所活動の一つである夕食提供については、緊急事態宣言下では調理から弁当提供に切り替えました。文京区の居場所は10月に本郷から千石へ移転しました。

居場所は3拠点合計で  
約**1400**人が利用しました。

豊島区 380人 オンライン 158人  
毎週木・土曜日

文京区 594人 北区 442人  
毎週水・土曜日 毎週火・土曜日

若者を居場所の利用につなぐための家庭訪問や個別支援は、あわせて**438**回おこないました。居場所での活動では、ボランティアの方々の協力が欠かせません。ボランティア参加のべ人数は408人（文京区272人、豊島区136人）でした。

来た当初は職員と一緒にゲームしながら過ごしていました。以前は家にいることが多かったけど、スクーリングができるコースに変えた今は学校の後に来ています。サンカクシャの居場所は「緩い空気感」が良いです。

居場所を利用する若者の声



Residence

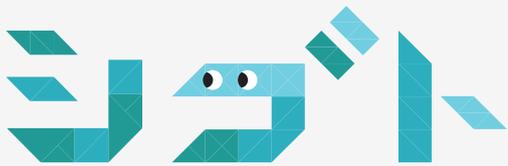
# スマイ

年度を通じて駒込拠点の問い合わせは絶えることがなく、定員が6人のところ最大で8人が入居していた時期も。若者が住まいを必要としていることを受けて拠点を拡大することに。居住者の困り事の相談を受けるだけでなく、近隣の就労支援機関と連携して就労に向けてのサポートを提供しています。

入居人数はのべ**11**人。  
定期的な個別面談は  
合計**19**回実施。

入居のきっかけは仕事をなくし、家もなくなったことでした。社会サンカクプログラムには、週4日のバイトをしながら参加しました。面倒だなと思うこともありましたが、ちゃんと休まずに行けたので成長したと思います。バイトを続けられるよう頑張ります。

入居中の若者の声



若者と大人が交流する機会だけでなく、スタッフ以外の大人が若者へ伴走できる2つのプログラム「バイト伴走」「サンカククエスト」を開始しました。また若者の変化を可視化する指標「サンカクレベル」を開発し、結果を事業に反映する枠組みを作りました。

## 社会参画プログラムにはのべ410人が参加しました

### バイト伴走

76回実施 (進路相談会・プログラム開発を含め)

若者参加者 155人 大人併走者 316人

### サンカククエスト

34回実施 100人参加

### ブカツ

フットサル 6回実施 オンライン交流 155人参加

### カフェ「Daisy Beans」

690人来店 (2021年4月～8月末まで)

自分が絵やデザインに興味があり、チラシ作りのクエストを紹介してもらい、面白そう！という単純な好奇心で参加しました。

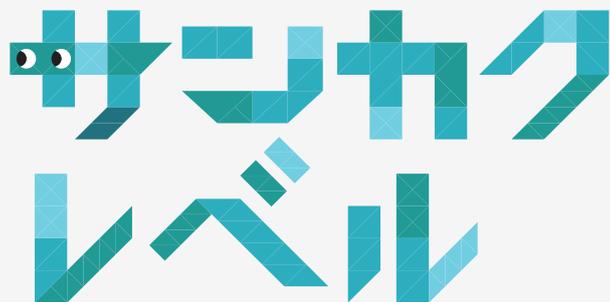
職員の方達がしっかりと管理してくれたので安心して作業を進めることができました。クエストを終了できたときは、達成感で胸がいっぱい。今後も色々参加していきたいです！

「サンカククエスト」利用する若者の声

ちょうど新しいバイトをしようかと考えていたところ、自分1人で決めるよりも大人と相談しながら探せる機会があるのであれば、その方が良さそうだと思います。実際に参加してみて、親身になってくれる大人が複数人いたことは、参加者として有り難く、貴重な機会になったと思っています。

「バイト伴走」を利用する若者の声

### indicator development



若者の変化を可視化する指標「サンカクレベル」。「第三者による他者評定」と「若者の自己評定」の2軸により、「他者との関係構築」と「自分に対する認識」の2大項目について変化を追いました。まだサンプルデータとして多くはないものの、活動を通して自分への自信が付き、話せる人の範囲が広がったという、前向きな変化が読み取れました。

## 助成金一覧

#### アウトリーチ・居場所作り

(公財)パブリックリソース財団/  
(福)中央共同募金会/(独)福祉医療機構/  
(福)文京区社会福祉協議会/  
(一財)日本民間公益活動連携機構

#### 社会参画

みてね基金/(公財)ベネッセこども基金/  
(特非)モバイル・コミュニケーション・ファンド/  
東京海上日動働く力応援基金/Okta/  
(株)セールスフォース・ドットコム

#### 居住支援

(福)中央共同募金会/  
(一財)日本民間公益活動連携機構

## 2021年度 活動年表

2021年4月	緊急事態宣言（3回目）、居場所活動は継続
2021年8月	「イッシュニバイト」プログラムをスタート、文京区カフェ閉店、本郷居場所終了
2021年10月	千石にて居場所新拠点がスタート、「サンカククエスト」プログラムをスタート
2021年11月	文京区新拠点クラファンを実施
2022年1月	豊島区居場所・本部移転、「サンカクキチ」と命名 東池袋に居住支援拠点「サンカクハウス東池袋」開設（居住支援2拠点に）
2022年3月	上中里に居住支援拠点「サンカクハウス上中里」開設（居住支援3拠点に）
2022年3月	サンカクキチ内eスポーツ施設を開設

## 2021年度 活動計算書

2021/04/01 - 2022/03/31

経常収益計	71,516,571
経常費用計（事業費+管理費）	59,600,901
当期経常増減額	11,915,670
当期正味財産増減額	¥11,845,670
次期繰越正味財産額	¥35,838,472

### 経常費用（事業費）

	科目	特定非営利活動法人に係る事業	合計
人件費	給料手当	17,248,584	17,248,584
	法定福利費	2,095,990	2,095,990
その他経費	業務委託費	16,855,298	16,855,298
	謝金	42,300	42,300
	印刷製本費	423,188	423,188
	会議費	48,756	48,756
	交際費	1,490	1,490
	旅費交通費	1,375,299	1,375,299
	車両費	87,259	87,259
	通信運搬費	673,915	673,915
	消耗品費	2,192,070	2,192,070
	修繕費	1,670,672	1,670,672
	水道光熱費	761,361	761,361
	地代家賃	5,020,951	5,020,951
	保険料	124,238	124,238
	支払手数料	2,562,110	2,562,110
	新聞図書費	150	150
	広告宣伝費	161,390	161,390
雑費	1,245,974	1,245,974	
計		52,590,995	52,590,995

### 経常収益

	科目	特定非営利活動法人に係る事業	合計
受取会費	正会員受取会費	70,000	70,000
	受取寄付金	9,069,341	9,069,341
受取助成金等	受取民間助成金	57,674,100	57,674,100
	事業収益	4,470,698	4,470,698
雑収益	講演料	172,645	172,645
	その他	59,787	59,787
経常収益計		71,516,571	71,516,571

### 経常費用（管理費）

	科目	特定非営利活動法人に係る事業	合計
人件費	給料手当	1,298,525	1,298,525
	法定福利費	177,778	177,778
その他経費	福利厚生費	19,000	19,000
	業務委託費	3,718,750	3,718,750
	印刷製本費	358,825	358,825
	会議費	46,515	46,515
	交際費	3,456	3,456
	旅費交通費	131,640	131,640
	通信運搬費	50,724	50,724
	消耗品費	195,594	195,594
	租税公課	24,950	24,950
	研修費	305,000	305,000
	支払手数料	427,390	427,390
	支払利息	111,877	111,877
広告宣伝費	139,882	139,882	
計		7,009,906	7,009,906

経常費用計 59,600,901 59,600,901

※正味財産35,838,472円のうち使途が制約されていない分は7,945,979円となります。